

フォグワインカーキット取付説明書(Ver2.0)

100329

この度は、フォグワインカーキットをご購入いただき、有難うございました。取付前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けて下さい。
取り付けはすべて自己責任でお願いします。当方はいかなる場合も一切責を負いません。
車両に接続する前に必ず右面の検査方法の検査を行って、配線が正しいか確かめてください。

基本キット製品構成 ・コントローラー(緑5) 1個 ・ヒューズ付き専用ハーネス 1セット 取付説明書 1枚

商品の機能

このフォグワインカーキットは、ワインカーを出すと出した方向のフォグも同時に点滅します。

配線方法

ケーブル線色	説明と主な接続先
黒	ボディアースへ接続。
赤	電流が15A以上可能な常時電源の+へ接続。
青	接続しない。
緑	左フォグランプ出力線へ接続。
紫	本キットの赤線へ接続。
青/白	接続しない。
緑/白	右フォグランプ出力線へ接続。
紫/白	本キットの赤線へ接続。
茶	左ワインカー線へ接続。
灰	右ワインカー線へ接続。
黄	フォグ入力線へ接続。
注意事項	接続しないコードは、必ずテープ等で絶縁してください。

各設定について(本体ケース内、基板上のジャンパーターミナル(黒い樹脂、以下JP)で設定を変更します。)

JP1:JP1を付けると左右連動モードに設定、外すと左右独立モードに設定。(フォグを点灯させている時有効)

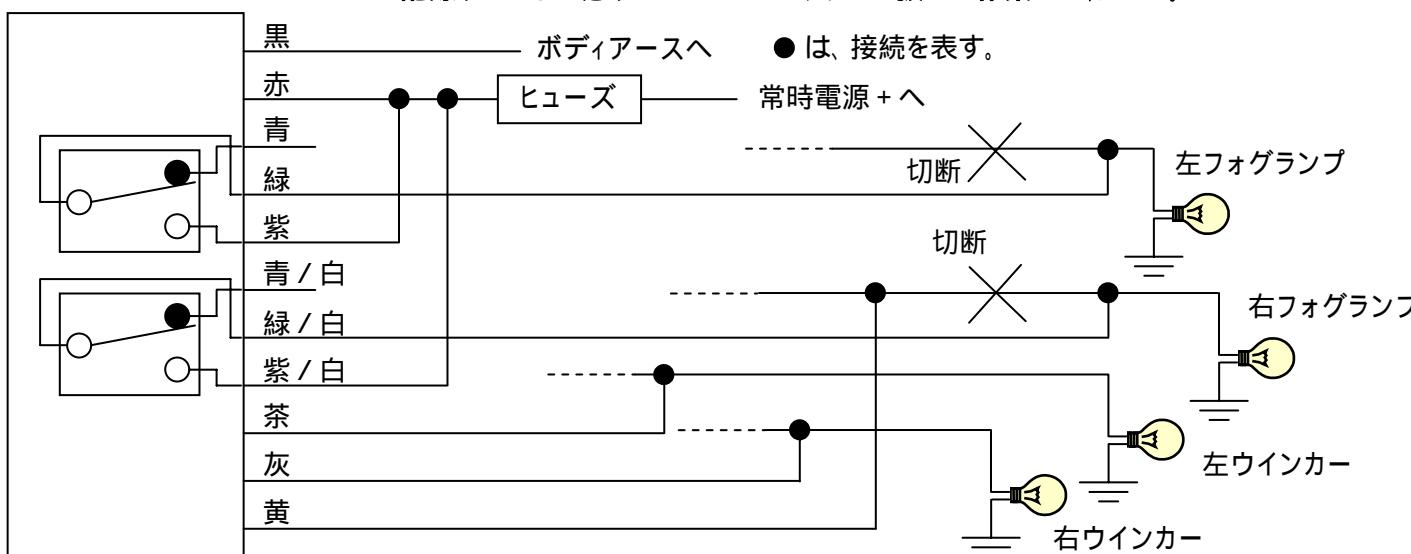
JP2:JP2を付けるとハザード時もフォグが連動して点滅、外すと連動しません。

JP3:JP3を付けるとフォグ消灯時でもワインカー連動します。外すとフォグ点灯時のみ連動します。

ジャンパー設定は、コネクターを挿す前に設定して下さい。

基本結線図

配線するときは必ず11ピンのコネクターを抜いて作業してください。



フォグワインカーキット検査方法

車両に接続する前に必ず以下の検査を行って、配線が正しいか確かめてください。

配線完了後、コントローラーを接続する前に必ず以下の手順で配線を確認してください。

この配線検査を行わずにコネクターを挿すと、コントローラーが破損したり車両が壊れます。

必ず1番から7番まで、順番に飛ばさずに確認してください。途中、正常でない場合は、次に進まずに配線を直してから次に進んでください。

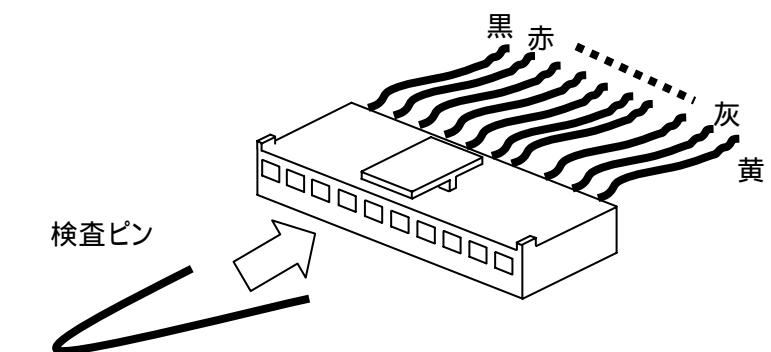
手順以外の差込は破損の元になりますので、絶対にしないように注意してください。

検査ピンが熱くなる場合がありますので、火傷しないよう十分注意してください。

順序	検査方法	車両の動作	異常の場合の不良原因
1	赤と緑に検査ピンを差し込む。	左フォグランプが点灯	赤、緑の結線不良
2	赤と緑/白に検査ピンを差し込む。	右フォグランプが点灯	緑/白の結線不良
3	紫と緑に検査ピンを差し込む。	左フォグランプが点灯	紫の結線不良
4	紫/白と緑/白に検査ピンを差し込む。	右フォグランプが点灯	紫/白の結線不良
5	茶と赤に検査ピンを差し込む。	左ワインカーが点灯	茶の結線不良
6	灰と赤に検査ピンを差し込む。	右ワインカーが点灯	灰の結線不良
7	コントローラーを接続し、動作させる。	フォグワインカー動作	黒線の結線不良 またはコントローラーの初期不良

検査ピン

検査ピンは、書類を留める金属のクリップを1本御用意いただき、伸ばしてV字に曲げて製作してください。



各種設定方法

本商品は、フォグスイッチのオン・オフで各種設定が可能です。

1. フォグワインカー / 純正モードの切替設定(出荷時、フォグワインカーモード)

フォグワインカーモード / 純正モードが設定できます。

設定方法

1. フォグランプを5秒以上オンにする。
2. フォグランプのオフ オン(1回) オフ オン(2回) オフ オン(3回)を3秒以内に行う。
3. 前の逆の設定になります。

2. ウインカーコントロールキットとの併用設定(出荷時、併用しない)

当社ワインカーコントロールキットを併用するかしないか設定します。

設定方法

1. フォグランプを5秒以上オンにする。
2. フォグランプのオフ オン(1回) オフ オン(2回) …… オフ オン(6回)を6秒以内に行う。
3. 前の逆の設定になります。